

## 第5章 過去の調査との比較

緑区では、平成17年度に第1期緑区地域福祉保健計画策定のための区民アンケートを、平成21年度に第2期緑区地域福祉保健計画策定のための区民アンケートを、また平成26年度に第3期緑区地域福祉保健計画策定のための区民アンケートを実施している。

本調査と共通する設問について、比較を行った。

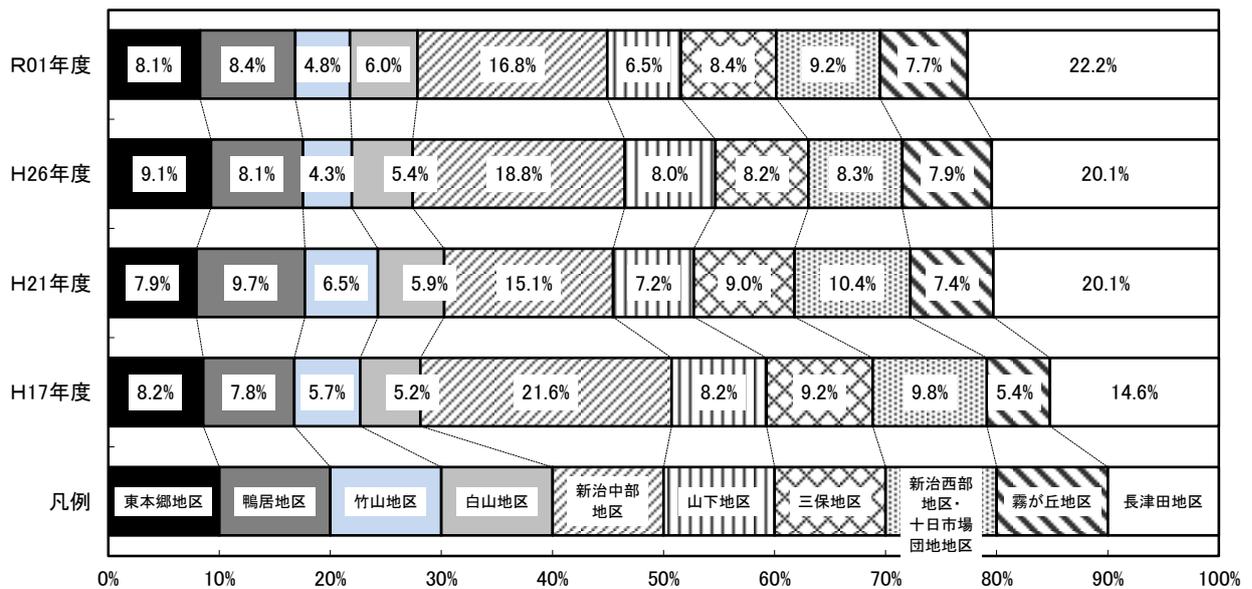
### (1) 回答者属性

#### 問1 居住地区

平成26年度調査と比較すると、新治西部・十日市場団地地区(9.2%)や長津田地区(22.2%)などの比率が高くなっている。一方で、東本郷地区(8.1%)や新治中部地区(16.8%)は比率が低くなっている。

なお、今回調査は、十日市場団地地区と新治西部地区については、地区別計画の地区と一致するよう地区を分割したが、過去の調査との比較のためここでは合算してグラフを表示している。

図表 あなたのお住まいの町はどちらですか

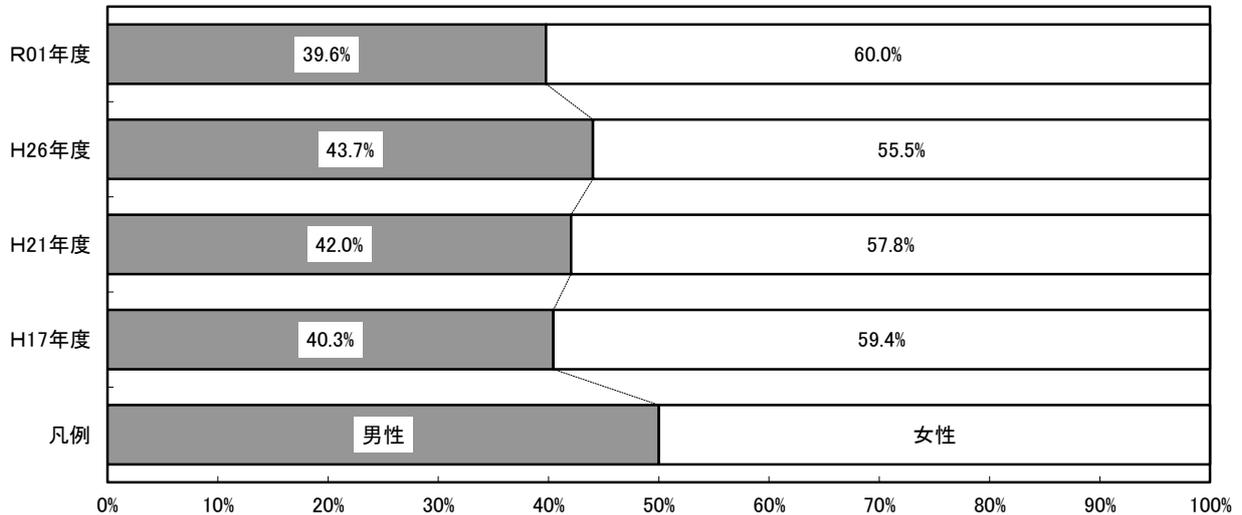


## 問2 性別・年齢・世帯構成

### <性別>

過去の調査と同様、女性（60.0%）が若干多く、男性（36.9%）の回答は4割を切っている。

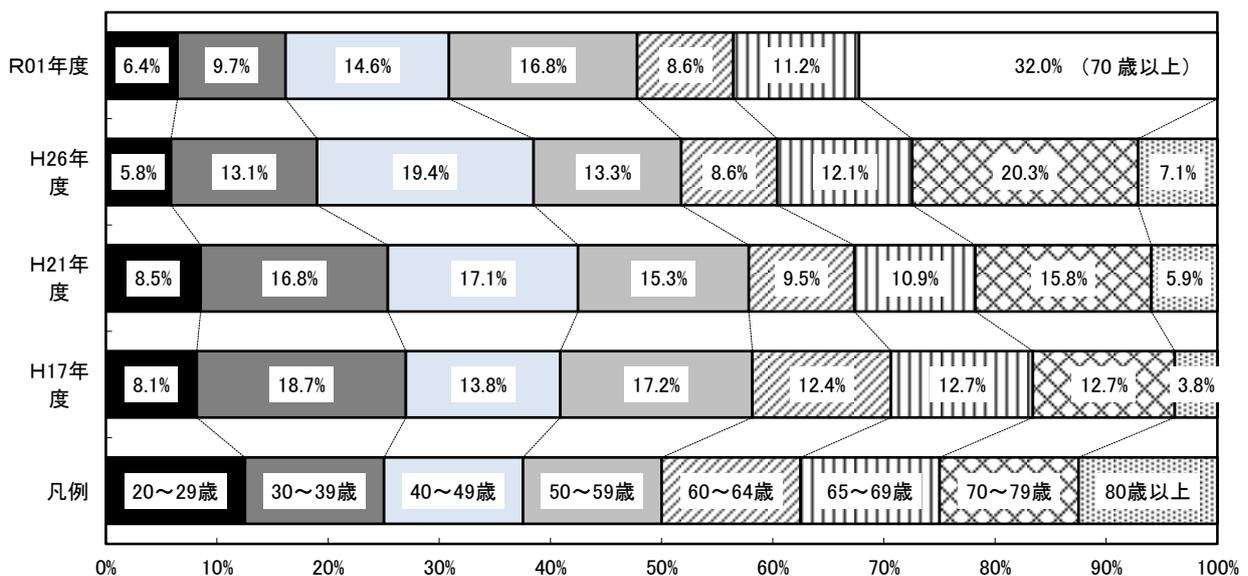
図表 あなたの性別・年齢・世帯構成についておたずねします。<性別>（○は1つ）



### <年齢>

過去の調査に比べ、70歳以上（32.0%）の高齢者の比率が高くなり、20代（6.4%）、30代（9.7%）、40代（14.6%）の若い世代の比率が下がっている。一方で、減少傾向であった50代（16.8%）は平成26年度調査に比べて増えている。

図表 あなたの性別・年齢・世帯構成についておたずねします。<年齢>（○は1つ）

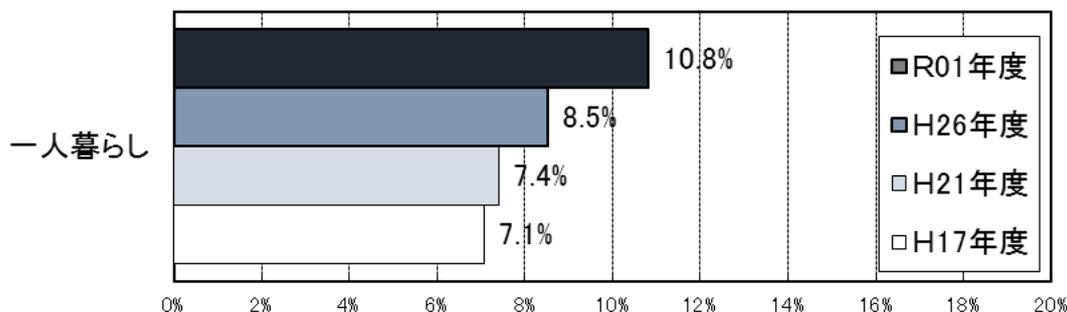


※平成26年度までは、70~79歳、80歳以上で分類していたが、令和元年度の調査から70歳以上としている。

### <世帯構成> (参考)

過去の調査と設問の形式を変えているため比較はできないが、「ひとり暮らし」(10.8%)は増加傾向にある。

図表 あなたの性別・年齢・世帯構成についておたずねします。<世帯構成> (〇は1つ)

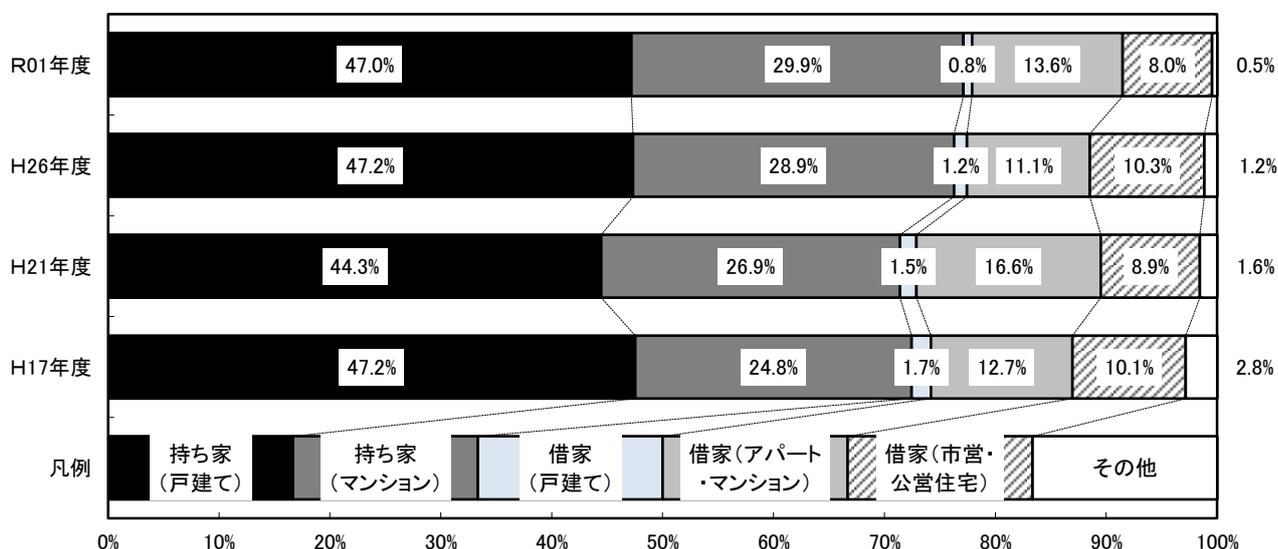


※H26年度までの調査では同居者の関係を質問していたが、令和元年度では世帯構成を質問しており、選択肢の一致する「ひとり暮らし」のみを比較した。

### 問5 住まいの種別

「持ち家(マンション)」(29.9%)と「借家(アパート・マンション)」(13.6%)が若干増えているが、全体にあまり変化はない。

図表 あなたの現在暮らしているお住まいはどれに該当しますか。(〇は1つ)



※借家(市営・公営住宅等)には、都市再生機構(旧公団)・県営住宅含む

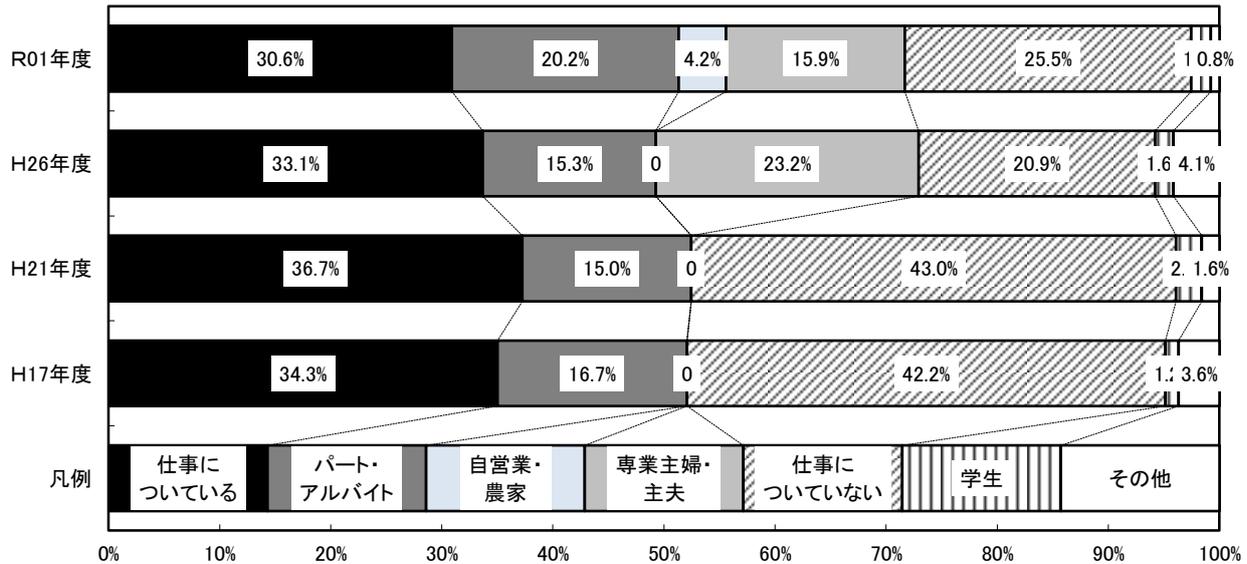
## 問6 仕事の状況

「仕事についている（常勤・フルタイム）」（30.6%）や「専業主婦・主夫」（15.9%）は減少している。

「仕事についていない」は、平成21年度調査から平成26年度調査にかけては大幅に減少に転じるが、平成26年度調査から令和元年度調査にかけては増えている。

なお、今回の令和元年度調査から「自営業・農家」（4.2%）を設けている。

図表 あなたのお仕事の状況はどれに該当しますか。（○は1つ）



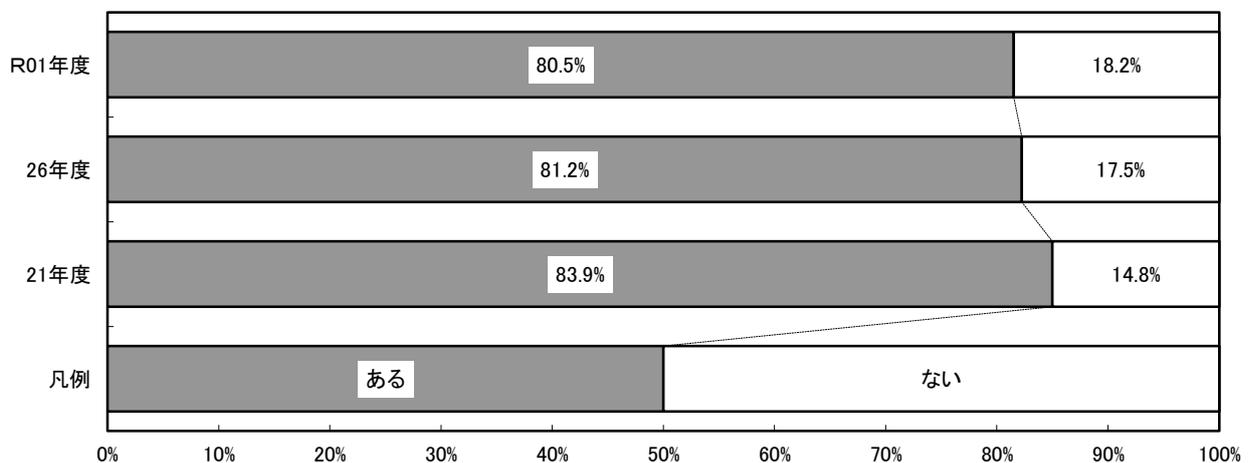
※「専業主婦・主夫」H26年度調査から、「自営業・農家」はR1年度調査から設けた選択肢

## (2) 地域とのかかわり

### 問11 自治会への加入

平成21年度調査から、自治会に「加入している」（80.5%）は、8割以上の回答であるものの、若干ではあるが減り続けている。

図表 あなたご自身は、お住まいの地域の自治会に加入していますか。（○は1つ）

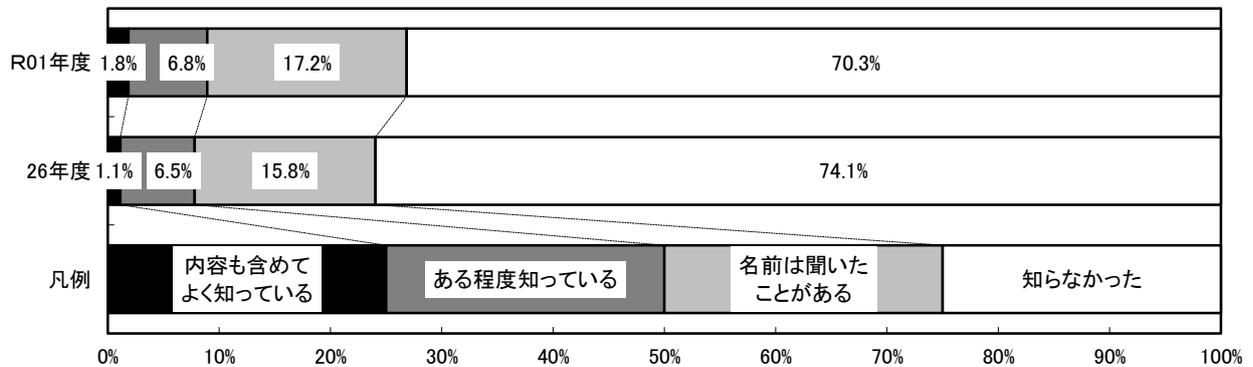


### (3) 福祉保健に関する情報について

#### 問 14 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の認知度

平成 26 年度調査から、認知度の割合は若干であるが増えている。

図表 あなたは、緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」について知っていますか。  
(○は1つ)



### (4) 安全・安心・健康について

#### 問 22 健康のために心がけていること

「適度な運動をする」(11.5%)や「バランスを考えた食事をする」(11.3%)、「規則正しい生活をする」(9.5%)、「ストレスをためない」(8.0%)は、平成 26 年度調査と比べて増えている。

図表 あなたが日頃から、健康のために心がけていることはありますか。(○はいくつでも)

